



都城市ALTトーマス・ウィリアムズさんの紹介！

こんにちは、皆さん！私の名前はトーマス・ウィリアムズです。最近、都城にALT(外国語指導助手)として働くために来たばかりです。生まれはシカゴ市ですが、育ちはロンドンのテムズ川から一時間ぐらいかかるサウスエンド・オン・シーです。

多くの西洋人のように、アニメを見ることで日本について習い始めました。例えば、ポケモン、カウボーイビバップ、そして様々な探偵と侍のアニメを見ました。この視覚媒体を通して、大学で撮影の仕方を勉強しました。特に、日本の1930年から80年代の侍映画とアメリカのカウボーイ映画を比べることに興味があります。

それから、イギリス出発が近づくにつれ、二つの面白いことを知るようになりました。一つは、1970年代に父方の祖父が日本に住んでいたことです。もう一つは、母方の祖父が大工で、象牙のビリヤードボールで根付(財布などにつける飾りの留め具)を作っていたことです。私は、日本に引越すと決めた時に、両親から聞くまでそのことを知りませんでした。ある意味運命のような気がしますね？



私は、8月7日に都城に到着しました。日本に来るのも、教えることも初めてです。

ですので、とても緊張していました。しかし、都城のこういう温かい歓迎の雰囲気と親切さに触れたおかげで、早く安心することができました。

都城にいる時間がまだ短いのに、もうイギリスの文化を共有するのが楽しいです。

それに、イギリスの料理はよく勘違いされているので、誤解を解きたいです。人のために料理するのが好きなので、日本でも新しい友達や同僚に料理できるといいです。

私は、温泉や近くの山の景色も好きです。サウスエンド・オン・シーはこのようなところが滅多にないので、今都城でよく行っています。いつか、御池で釣りをするのを楽しみにしています。

私の他の目標は地元のサバイバルゲームのイベントに参加することです。毎週末、新しいところを発見したいと思っています。



都城での生活を楽しみにしています！

～ 国際交流ナイト ～ 楽しく交流しよう！ ～ (20歳以上対象)

食事をしながら、都城市や都城近隣に住んでいる、アメリカ、イギリス、中国、デンマーク、フィリピン、モンゴル、ベトナム出身の方々と交流するイベントを開催します。

日時：11月18日(土) 18:30～20:30
(開場18:00)

会場：中町フードホール
(都城市中町17-9 シネポートビル1F)

内容：このイベントのメインは、地域に住む外国の方との交流です。世界についてのクイズやゲームも少しだけ予定しています。

対象：20歳以上の方

定員：20名(会員優先・先着順)

参加料：MIA会員2,500円、一般3,500円オードブル料理と2時間飲み放題が付きます。さらに、外国のビール2本がついています。

※事前予約は受け付けていません。必ず事前にチケットをご購入下さい。

※先着順となっていますので、お早めにご購入ください。

※当日券はありません。

チケット取扱い：(一社)都城国際交流協会(MIA)事務局

問合せ：電話、FAX、E-mailで(一社)都城国際交流協会(MIA)まで





中国語の学習方法

～都城市中国国際交流員 河 連英さんによる中国紹介～

都城で中国語に興味を持っている日本人とたくさん会いました。また「中国語講座、今年はいつごろありますか」との声もたくさん聞きました。学習者の中国語レベルにばらつきがあるとき、同じ教室で同じ時間帯で一緒に勉強するのはかなり無理があります。そこで、僭越ながら今日はひとまず文章で中国語の学習方法を紹介したいと思います。個人的な見解ではありますが、皆さんの学習に少しでも役立てることを願っております。

日本人にとっては、中国語の発音数の多さ、複雑さが入門時に超えないといけな大きな壁・障害になっているようです。外国語を学ぶ上で一つ参考になるのは、その国の子供たちが小さい頃、どのような順番で国語を覚えるかを知ることだと思います。



中国の小学校一年生の
国語の教科書

中国の場合、幼稚園までは中国語の文字や文法を知らないまま、たくさん聴いて、たくさん話をします。小学校一年生からはいきなり漢字の勉強に入るのではなく、「ピンイン」から学び始めます。「ピンイン」とは中国語の発音表記で、漢字の読み方をアルファベットと声調で示したものです。ピンインで易しい漢字から覚え、低学年のうちは国語教科書にピンインと漢字両方が書かれており、学年が上がるにつれて、ピンインが少なくなり、最終的には漢字のみの文章になります。

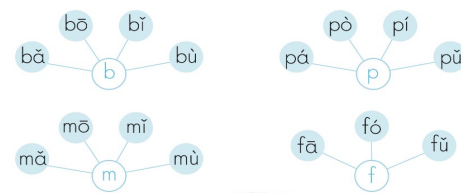
ピンインの一覧表

b p m f d t n l g k h j q x
zh ch sh r z c s
(y w)

a o e i u ü
ai ei ui ao ou iu ie üe er
an en in un ün ang eng ing ong

zhi chi shi ri zi ci si
yi wu yu ye yue yuan yin yun ying

えるのと同じです。ピンインさえマスターすれば、中国語は半分できるようになったと言っても言い過ぎではないと私は思います。なぜかという、中国語は基本一つの漢字に対して一つの発音なので、ピンインができればほとんどの中国語文字が発音できるようになるからです。もちろん中国語にも多音字はあるものの、単語や意味で多音字の「音」が決まっているため、日本語のように大人になっても地名や人名が読めないことはほとんどありません。実際の中国語の紙辞書も「ピンイン」で引くことが多く、独学にも非常に役立ちます。



ピンインの母音と子音、
声調の組み合わせ

さらに、日本語の50音のように中国語のピンインも一覧表があります。日本で市販されている一部の中国語学習テキストにピンインの一覧表がなかったことにビックリしました。私たちは、小学校でピンイン(36個の母音、21個の子音、4つの声調)を一つずつ覚え、最後はピンイン一覧表を丸暗記させられました。ピンインは国語授業の試験にも出題するくらい中国語においてはとても大切です。ピンインの母音、子音、声調を組み合わせで様々な中国語の発音になります。母音と子音の組み合わせだけでも約400通りあるそうで、400通りを覚えるより、36個と21個をしっかり覚え、組み合わせた時の発音規則を自ら推測できるようになったほうが早道です。

中国語を学ぶ方ならぜひピンインに時間をかけて身につけてほしいと思います。また中国の子供のように文法や意味が分からなくてもいい、聞き流してもいいので、日ごろからたくさん中国語を聴くことで自ら中国語環境を作ることをおすすめします。ほかに「シャドウイング」「クイックレスポンス」など語学学習に効果的と言われる方法もあるので、ぜひいろいろ情報収集し、活用してみてください。以上、中国語の学習方法の紹介でした。

イメージとしては、日本人の子供がひらがなで漢字を覚



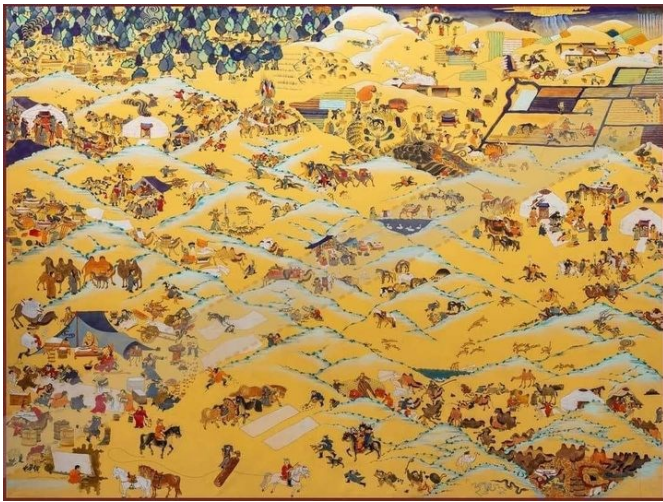
モンゴルの絵画

～都城市モンゴル国際交流員 ヒシゲさんによるモンゴル紹介～

皆さん、美術鑑賞が好きですか。私は美術館に行き、ゆくり絵を観ることが大好きです。「画家はどんな気持ちで描いたのか、自分にとってこの絵はどのように観えるのか、どんなストーリーが浮かぶのか」など想像力を磨くのがとても楽しいです。

モンゴルでは19世紀終わりから20世紀初めに、遊牧民の生活ぶり・生活習慣に関する絵画を描くのが盛んで、モンゴル人の幻想・世界観を特別な方法で表していました。また、描写表現、色合い、容姿の想像力が素晴らしく、宗教・民話・伝説・装飾模様・自然・動物・人間生活といったテーマがほとんどでした。今回はモンゴルの名画を3作品を紹介します。

1. 国民画家バルドゥー・シャラブ



「モンゴルの一日」 1912年

国民画家シャラブの代表的な作品の一つで、遊牧民の風景が目の前によみがえる絵画です。一部分ずつ見ると、モンゴルの日常生活をはじめ、伝統習慣・文化などが詳細に描写されています。また、当時のモンゴルでは牧畜業以外に、農業をやり始めていたことも分かります。「モンゴルの一日」の原画は現在、ウランバートル市にあるザナバザル美術館に保管されています。

2. オチル・ツェベグジャブ



「種馬の戦い」 (サイズ147×200) 1958年

群れを守ろうとして戦っている、茶色の馬とベージュ色の馬の戦い。実際にみれば、サイズ感が巨大で本当に種馬の戦いをみている気持ちになります。ツェベグジャブはこの作品を15年もかけ、完成させました。画家はこの絵画を描く時15年間馬の体、筋肉などをよく調べ、時には田舎に行って本当に馬を戦わせていたこともあったそうです。

3. ウルジン・ヤダムスレン



「馬頭琴を弾くおじいさん」 (サイズ80×60) 1955年

おじいさんがモンゴル伝統の祝詞を馬頭琴の曲に合わせて唄っています。評論家らの評価によると、モンゴルが社会主義国になって、伝統文化がすこし忘れられていた時代もありました。それを反対にヤダムスレンがモンゴル伝統楽器の馬頭琴を弾くおじいさんを描いたのではないかと述べています。この絵にモンゴル伝統的な模様が使われています。

皆さんもモンゴルに行った際、ウランバートル市にある「ザナバザル」美術館に足を運んでいただければ、上記の名画以外にモンゴルの伝統芸術を楽しめると思います。

インフォメーション ～他団体等からのお知らせ～

～そばを つくろう～

日本伝統文化体験講座 in 都城
主催：公益財団法人 宮崎県国際交流協会

日本の伝統的な料理「そば」を一緒に作ります。お知り合いの外国の方にお知らせください。

日にち：12月16日(土) 10:00～13:00
場 所：都城市 Mallmall まちなか交流センター1階
まちなかキッチン
対 象：宮崎県内に住む外国人
参加費：無 料

定 員：10人
申込み：<https://forms.gle/DtDX8cIUTszLRP4P6>
締切り：11月29日(水)
問合せ：公益財団法人 宮崎県国際交流協会
電話：0985-32-8457
E-mail: miyainfo@mif.or.jp



編集部より

最近のAIの世界はすごいですね。「AIが作ったにしてはまあまあじゃん」のレベルから、今は、人間には想像すらできない「こんなものが作れるの!」の段階にきています。昔はどの分野でも、ハード、ソフトともに揃えると数百万円するという世界だったので、パソコンでの創作は、一部の限られた人のものでした。今は無料もしくは安価なソフトがいくらかでも転がっています。面白いおもちゃがかしこに落ちていて、楽しい時代がやってきたなという気分です。

[徳留]

皆さん、こんにちは。
先月はちょっとお休みしちゃいましたが、今月もまたまたこりずに『全国行っただつてぶらり旅コメント』はじめますよーーm(。)m
今回は兵庫県。兵庫県といえば、「神戸市」「六甲山」「甲子園」「姫路城」「明石海峡大橋」「など数日では周りきれないほど多くの名勝があります!!

そんな兵庫県ですが、やはり触れずにいられないのは『姫路城』でしょう! 大好きなお城です。『姫路城』は建立されてから、大きな被害を受けずに天守閣をはじめ、多くの建築物が現存している珍しいお城です。別の名を<不戦・不滅の城>とも呼ばれているようです。

そして何よりその外見が白く美しいことが特徴ですねえ-----外壁や屋根瓦の目地などを白漆喰(しろしゅい)で塗られ、白い鷺のように見えることから、親しみを込めて『白鷺城』と呼ばれているのだようです!!

また見てみたいお城の一つですね(@_@;) (@_@;)

[西畑]

今までビールが苦くて全く飲めなかった私ですが、最近どうしてか、少しずつビールを飲むことができるようになってきました。一口、多くても三口くらいでもう飲めない!と思っていたのに、ついこの間はジョッキを空にしてしまうほど...これは大人っぽいのは!と子供のような感想を抱きつつ、これを機に世界の色々なビールにチャレンジしてみようかと画策しています。どこの国のビールが飲みやすい、とか特に美味しい、とかあるのでしょうか。先月?くらいからイベントのために自習をしていると噂の迫田さんに聞いてみようと思います(‘◇’)

[川内]

金御岳(かねみだけ)で都城の空高く、毎年、越冬のため暖かい場所へ飛ぶサシバを見てきました。この季節は、一か月ほどの間、例年2万羽ぐらいのサシバが見られるそうです。

私は展望台に1時間ぐらい居たのですが、好天に恵まれ、タイミングもよく、わずかな時間でも1、2羽でくるものから10羽弱の群れでくるものもあり、合計2、30羽が飛ぶのを確認できました。いつも来る人たちは、仲間同士でサシバが現れた位置をお互いで確認するため、それぞれのポイントとなる山に暗号みたいな呼び名をつけていました。私も教えてもらい、見る時に活用させていただきました。

都城全市をバックにした青空を自由自在に飛んでいるサシバを見上げると、自然と胸が開き、気持ちよくなりました。初めての経験だったので、鳥が空や森や雲の隙間から現れるのを見つけることは大変でしたが、観察歴が長い人なら、鳥の種類、タカの種類、更には翼の模様まで即座に区別できると聞き、驚きました。40年以上観察を続けている方もいました。地元の方はもちろん、県外からも観察しに来た人もいました。高級な望遠鏡を持っている人もおり、好きな方は一本で100万円以上も費やしているそうです。

初めてみるサシバですが、いただいた資料をみながらいろいろ勉強したいと思います。私も余裕があれば、一週間を通してじっと見てみたいとなりました。

[かれん]

2・3年前にアニメが好きの人が集まっているイベントによく参加しに行きました。コスプレしたり、日本の歌手の歌を聞いたり、日本のゲームセンターのようところに遊びに行ったりしました。

その日から様々な日本の冒険をしたりしたので、最近あまりアニメとか見ていないです。ちょっと不思議ですね。今、日本に住んでいるので、職場でも更にプライベートもずっと日本語ですけど、アニメを見る時間が減多にあります。日本語を勉強すればするほど、そういったことにだんだん興味が無くなりました。勿論、未だに好きですけど、他のことの方により興味があります。恐らく、ここからも日本に新しい友達を作ったり、新しい趣味を見つけたりすると、興味が無くなっていく一方な気がします。多分(これから)時々アニメを見ますが、時間があたらですね。少しだけ面白いと思ひまして、ここで未来の私に、そして皆さんにも伝えたかったです。

[セス]

サエンバエノ。暑い夏が終わり、朝晩は秋を感じさせる涼しい風が吹いて来ましたね。皆さん、いかが過ごでしょうか。2週間前に福岡の南蔵院に行き、寝仏のお釈迦様に会ってきました。仏教徒ではないですが、モンゴル人の私にとってお釈迦様は身近な感じがします。なぜでしょうか?私は子供の頃から無意識にお寺に行って参拝したり、神様が存在していると信じていました。個人的な風習かもしれないですが、試験前などは目を閉じて、お釈迦様の顔を思い浮かべながら「お釈迦様、お願いします。絶対良い点がとれますように」と願ひ事もよくしていました。今回、とても久しぶりにお釈迦様に会ったので、たくさん願ひ事をしてきました。

[ヒシゲ]

協会の設立から就任いただいた理事及び監事が異動等に伴ひ辞任され、その役員の後任者を選出していただくため、第2回臨時総会を令和5年10月6日(金)に開催いたしました。お忙しいなか、ご出席いただいた役員、会員の皆様ありがとうございます。総会で理事3名、監事1名について就任についての承認決議がなされました。これから宮崎地方法務局へ登記を行い、正式な就任となります。今後ともよろしく願ひいたします。

[藤元]

いつから小学校の運動会の応援が三三七拍子ではなくなったのですか。アゲアゲホイホイ?パリラ・パリラ?...。昭和から令和に全力疾走で追いつかなければいけません(汗)。

[迫田]

初めて日本に来たのは9月の北海道でした。優しい人々、綺麗な街並み、美味しいご馳走はもちろん最高でしたが、モンゴルから来た私にとって紅葉を見るのが初めてのことでとても感動しました。去年、実家に帰ったら、22年前にお土産として持って帰った紅葉の葉っぱがアルバムの中で、相変わらず“綺麗”にしていました。あの時の葉っぱの上を歩いた時間が蘇って、日本という国に招待してくれた、ホストファミリーの恩人の方々に感謝する気持ちでいっぱいでした。今年も、秋限定の美味しいものをかごに入れて、秋の彩を楽しもうと思っています。

[ソヨ]